

# ナ이트タイムイベントを 楽しもう☆

とっておきの楽しい夜の時間を味わえる市内のイベントを紹介します。

詳しくは、[千葉市 ナイトタイム2025](#)

問観光プロモーション課 ☎245-5066 FAX245-5558

## ★ いなぶー<sup>リョウスイヨまつリ</sup>流水夜祭

「プール×祭」をテーマに、賑わいと非日常をお届けします。流れるプールや波のプールなどで夜のプールが楽しめます！さらに、屋台グルメや和太鼓演奏などのライブステージも登場します。幻想的なプールで泳ぎながら、夏祭りの賑わいをまるごと体感できる新感覚ナイトイベントです。



日 時 8月2日(土)～31日(日)  
10:00～20:00  
＊ナイトイベントは17:00から

会 場 稲毛海浜公園プール

料 金 一般2,000円、高校生1,000円、小・中学生500円、満4歳以上の幼児200円（中学・高校生は学生証の提示が必要）

詳しくは、[いなぶー ナイトプール](#)

問株ワールドパーク  
☎247-2771 FAX050-3204-7331

## ★ カフェ呂久呂がっなぐ 夜まちプロジェクト

千葉の夜をもっと楽しもう！  
カフェ呂久呂では、夜限定のフード＆ドリンクメニューが登場。期間中に、浴衣で来店すると1品サービスなど特典がもらえるイベントも開催します！この夏、カフェ呂久呂と一緒に特別な夜を体験しませんか？近隣の飲食店でカフェ呂久呂と連携したイベントを開催！



日 程 8月1日(金)～31日(日)

会 場 カフェ呂久呂（中央区中央3-4-10野口ビル1階）他

時間、会場など詳しくは、  
[カフェ呂久呂 ナイトタイム](#)

問株オニオン新聞社  
☎201-8811 FAX201-8815

## ★ トワイライトZOO

4日間だけの開園時間特別延長！  
夕涼みをしながらの動物観察、木々のライトアップやランタンなどに照らされた園内の雰囲気、さらには特別講演会まで楽しめます。レストランも時間を延長して営業します。  
動物公園で、夏の思い出づくりを♪



日 時 8月9日(土)・10日(日)・16日(土)・17日(日)9:30～20:00  
＊最終入園・駐車場への入庫は19:30まで

会 場 動物公園

料 金 高校生以上800円

備 考 展示動物は夕方から順次収容を開始し、18:45には完全収容します。

詳しくは、[千葉市 トワイライトZOO](#)

問動物公園 ☎252-1111 FAX255-7116  
水曜日（祝・休日の場合は翌日）休園

### 市美術館開館30周年記念展

## 未来／追想 千葉市美術館と現代美術

千葉市美術館は、現代美術もコレクションの核のひとつとして収集し、これまで120もの現代美術展を開催してきました。

本展では、その展覧会史を振り返りながら、草間彌生、河原温、中西夏之、田中敦子らの作家による珠玉のコレクション約180点を展示し、戦後美術の多様な展開を紹介します。さや堂ホールでの過去の展覧会の再現も行います。

また、8月31日(日)までは漫画家・芸術家として活躍する西島大介さんによる千葉市美術館オリジナルゲームの体験や、NFTアートを獲得できるデジタルスタンプラリーも開催します。

子どもから大人まで現代アートに触れ合う夏をお楽しみください。

会 期 8月2日(土)～10月19日(日)10:00～18:00  
(金・土曜日は20:00まで)  
月曜日休室（祝・休日の場合は翌日）

会 場 市美術館7・8階企画展示室

料 金 一般1,500円、大学生1,000円、高校生以下無料

問市美術館 ☎221-2311 FAX221-2316  
第1・3月曜日（祝・休日の場合は翌日）休館



田中敦子《Thanks Sam》  
1963年 千葉市美術館蔵  
© Kanayama Akira and  
Tanaka Atsuko Association

### 千葉開府 900年への道

「十一、千葉の親子三代夏祭りの始まり」

8月16日(土)・17日(日)に今年も「千葉の親子三代夏祭り」が開催されます。`親・子・孫の三世代で楽しめるように、`という思いで名付けられた千葉の親子三代夏祭りは、今年で開催50回目を迎えます。

千葉市の風物詩として広く市民の皆さんの心に定着しているこの夏祭りは、いつ、どのようにして始まったのでしょうか。

戦後の経済成長と人口増加の中の1976年、「知ろう 愛そう つくろう郷土千葉」をテーマに、千葉開府850年記念事業が行われました。歴史を振り返り、未来に残したいものや「市としてあるべき姿」を目指して記念式典や記念パレードなどさまざまな事業が行われるなか、`新しい千葉の顔をつくろう、`という市民自らの試みとして「第一回千葉の親子三代夏祭り」は開催されました。千葉開府850年をきっかけに、現在にも続く伝統行事が始まったのです。

来年迎える千葉開府900年を祝う記念事業も、この歴史的な節目を迎える喜びを皆さんと分かち合うため、さまざまな取り組みを行います。その先の千葉開府1000年を見据え、千葉の親子三代夏祭りのように伝統として受け継がれ、豊かな未来につながる取り組みとなるように進めて行きます。多くの皆さんに千葉開府900年記念事業に参加いただきたいと思います。



千葉国際芸術祭2025開催中！アーティストと交流しながら作品制作に関わりませんか？詳しくは、[千葉国際芸術祭](#)